



<創立152周年>学校だより

勿来二小

令和7年9月11日(木)

第20号



いわき市立勿来第二小学校長

消費者教育（5年生）



9月5日（金）、5年生はいわき市消費生活コーディネータの市川葉子さんを講師にお招きし、環境を大切にする「エシカル消費」について教えていただきました。

「エシカル消費」は、思いやり消費・応援消費とも言われ、①環境を思いやる消費・②途上国を思いやる消費・③動物を思いやる消費・④鉱物を大切にする消費・⑤食品ロスをなくす消費などがあることを学びました。言い換えると、

「何を選んで、何を選ばないか」考えることもあるそうです。後半は、様々な生活用品や食品に付いている「マーク」について関心を高め、地球環境のために私たちができるることは何かについて考えました。

下に、体験した5年生の感想を紹介します。

伊藤 彩愛 さん

私が心に残ったことは、色々なマークです。地球にやさしいマークなど、さまざまなマークがありました。考えたことは2つあります。1つ目は、マークが付いているものを買うように心がけたいです。2つ目は、まずい人たちのために、世界の色々な人たちが協力をしていることです。私も、みんなのために、自分のできることをがんばりたいです。

鈴木 瑛帆 さん

わたしが、消費者教育講座を受けて学んだことは、その商品ごとに付いているマークの中で、いろいろな世界中の困っている人たちのためになる商品があることです。特に思い出に残ったことは、2つあります。1つ目は物の買い方です。ほしい物をいろいろ買いたくなりますが、「あれも」「これも」とやつてるとお金がなくなるので、あまり使わない物は借りるとよいことを学びました。2つ目は、色々なマークです。たくさん見られて楽しかったです。

R7勿来二小の先生

ながもり くみこ
名前 長森 久美子先生

担当 4年1組

出身 いわき市

Q1:お仕事の内容を教えてください。

A1:4年1組の学級担任と、道徳や地域と学校を結ぶお仕事をしています。

Q2:どうして先生になろうと思ったのですか。

A2:小学校1年の時の担任の先生に憧れて先生を目指しました。

Q3:好きな言葉と理由を教えてください。

A3:「ちりも積もれば山となる」です。小さな努力を積み重ねていくことを大切にしたいからです。

Q4:子ども時代の夢は何でしたか。

A4:お菓子会社の研究員になって、新商品の開発をする仕事をしてみたかったです。

Q5:もし、今現在、1日だけ違う職業になれるしたら、何になってみたいですか。

A5:テーマパークのキャストをやってみたいと思います。

Q6:お休みの日はどんなことをしていますか。

A6:ホットヨガと温泉巡りでリフレッシュしています。

急な対応に感謝申し上げます

1学期中は、急な雷雨や台風接近に伴う危険回避のため、下校時刻が早まり、ご家庭へのお迎え協力をお願いすることが何度かありました。9月は台風シーズンとも言われていますので、今後も急な対応をお願いすることがあるかもしれません、よろしくお願ひいたします。子どもの安全を第一に考えていきます。